

## 【別紙】

## 平成24年度行政評価 50事業への意見票

番号	事業名	行政評価委員からの意見					
1	区運営事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市行政運営の円滑化を図るため、区長、区長代理、班長による92行政区を組織し、広報誌等の配布、住民と行政の連絡調整、区によるコミュニティづくりを推進し協働共創の市民主体のまちづくりを推進する。				
1	意見	<p>○区長・班長による広報誌等の各戸配布は高齢者等の安否確認にもなっているため、配布の方法は今のままでよいと思う。</p> <p>○既に確立している行政運営の仕組みであり、市民の行政への参加意識の向上の観点からも継続。</p> <p>○年間約5000万の予算が執行されているので、補助金の有効活用の精査等の研究・協議をしてほしい。</p> <p>○区長会の活動が地域住民の活性化に繋がるには、住民自らが行政と関わろうとする気持ちと地域から出ている市の職員の任務と思う。</p> <p>○市行政の運営にあたっては、区長との連携は不可欠なので今後も連携を深めて推進して欲しい。</p>					
2	防犯灯施設整備事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	夜間の歩行者、特に通学時の児童・生徒の安全確保のための防犯灯を整備する。				
2	意見	<p>○学校の適正配置に伴う通学道路への防犯灯の早期設置と、節電・長寿命の観点から積極的なLED照明への切り替えを望む。</p> <p>○設置されている4,400カ所の街灯をLED照明にした場合の費用と節電効果を早急に比較検討すること。</p> <p>○現行の設備を一斉にLEDへ移行した場合の数値見積りを具体化し、長期事業として細々と続けるのではなく、短期に維持管理の削減を進めてほしい。</p> <p>○犯罪防止・抑止の観点からも重要な整備事業なので、推進するにあたっては区長と連携しながら適切な設置をお願いする。</p> <p>○LED設置について、他市では設置工事及び維持管理を業者に丸投げし、10年かけて全部取り替えたところもあった。</p> <p>○LEDであってもいつかは交換するときに来る。その時に一気に取り替えなくてもいいように、計画的に進めてほしい。</p>					
3	消防・消防団設置事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	3支団、14分団、72部、団員1,343人(H23)で組織され、組織の維持、消防車、機庫等の装備の充実、適切な維持管理を行い、万が一の際の出動について万全の体制で臨めるよう整備する。				
3	意見	<p>○消防団員確保に苦慮している地域もあるので、広域消防との連携を図りながら、各部の統合を検討してほしい。</p> <p>○自治防災組織を充実させることにより、団員数が減少している消防団は統廃合して個々の負担を軽減してほしい。</p> <p>○自治防災の観点から防犯・防災に重点を置いて継続。</p> <p>○万が一の際の出動に備えるための整備の充実とあるが、実際の年間出動回数を教えてほしい。</p> <p>○消防署のプロ集団と市の消防団の違い、年間出動回数、活動内容など広報誌で周知してほしい。</p> <p>○年間1億2,000万円の予算は県内他市と比較して適正な額なのか。</p> <p>○東日本大震災時はどのような出動・活動をしたのか。屋根瓦の崩落により処理に困っていた老夫婦もいたので地域の助けになる消防団であってほしい。</p> <p>○実出動人員の確保につなげるため消防団OBの活用を考えてほしい。</p>					
4	防災減災事業	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	地域防災力の向上の観点から区長、民生委員、消防団と連携した訓練を実施していく。				
4	意見	<p>○防災や減災について地域ごとに学習し継続した訓練が定着するよう進めていただきたい。</p> <p>○事業目的、内容から判断して、消防団との連携・協力が必要になってくるので行政区単位で取り組むべき。</p> <p>○市の防災計画に沿った事業だと思うが、地域ごとに防災・減災に対する意識づけをするには、もっと継続した教育や訓練が必要だと思う。</p> <p>○地域防災計画の策定と併せて、地域の防災訓練の定着化を図ってほしい。</p> <p>○地域において、区長や消防団などにかかわる、主体的に引っ張るリーダー(防災団長)が必要である。</p> <p>○地域にあった組織や防災のマニュアルを、地域の中で作成することができるように支援してほしい。</p>					
5	地区懇談会・市長出前ふれあい懇談会	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市長が行政区や団体の指定する市内の公共施設又はそれに準ずる施設に直接出向き、あらかじめ設定されたテーマについて直接膝を交えて懇談する「市長出前ふれあい懇談会」を開催する。昨年度までの地区懇談会については、テーマを行政で実施している事業の説明を主とするとともに、その他に市民の意見を伺う。また、行政区長に「地域の課題」の提出を依頼し、提出のあった団体に「市長出前ふれあい懇談会」の開催を打診した。				
5	意見	<p>○地域の課題解決に向けて、行政区単位での「市長出前ふれあい懇談会」を3年かけて92行政区で開催してほしい。</p> <p>○市長・担当部局からの行政改革集中改革プランなどの進捗具合について、地区懇談会で説明し、それに対する質疑応答に限定して議題の分散を避ける。</p> <p>○市長出前ふれあい懇談会は、区長が事前に秘書課担当に懸案議題を書面で提出しておき、市は要望を受ける形にする。</p> <p>○市長自らが地域に赴いた場合、地域住民から現状や要望があがってくる現象は当然のこと。この事を踏まえて「地区はこれからどのような生活の場でありたいのか」を当日参加した方たちに考えてもらうようなスタンスをとるべき。</p> <p>○市長が多くの市民と直接対話する良い機会であるので、単なる行政の説明会にならないよう注意すべき。</p>					
6	国際交流・地域間交流推進事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市在住外国人との交流事業を通じ、国際的・地域的総合理解の潜在力を高め、開かれた地域社会の創出を目指す。				
6	意見	<p>○外国人向けの日本語講座や各種交流事業などを積極的に行い、定住促進に結び付くような発展的事業展開を望みます。</p> <p>○どのくらいの外国人が行方市に定住しているか市民に周知すれば、身近な存在になり外国人の生活環境の向上につながる。</p> <p>○市内で働く外国人の意識調査も必要。</p> <p>○市が行うより民間団体を活用した事業とした方が効果的と思われる。</p>					
7	男女共同参画事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市男女共同参画推進計画に基づき「男女がその能力と個性を十分に発揮でき、互いに尊重しあい、社会のあらゆる分野でともに参画できるまちづくり」を目指す施策を推進する。				
7	意見	<p>○男性、女性とも男女共同参画社会への意識改革が必要であり、現在見直しをしている男女共同参画推進計画の推進に取り組んでほしい。</p> <p>○これから5年間の後期計画での意識改革・向上に努力して欲しい。</p> <p>○男女がお互いの良い点を認め合い、協力できる場のスタートは、まず家庭の中にあると思う。その理解あってこそ、職場や地域にて能力や個性が発揮できるのではないかと。</p> <p>○市行政内部からの男女共同参画事業の活性化が必要ではないかと。</p>					
8	行方市のうた事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市制施行7周年を記念し、郷土意識を育み豊かな地域文化を育むことを目的として平成23年度に「行方市のうた」を制作した。				
8	意見	<p>○「行方市のうた」を市民に広めるため、防災無線のチャイムに使ったり、観光施設でBGMで流したり、関係機関と連携し積極的なPR活動を行ってほしい。</p> <p>○市民がいつの間にか口ずさんでいるような、そんな歌になるまで広めて欲しい。</p> <p>○行政が直接行う事業とは思えない。文化協会などにはたらきかけ、文化事業の一環として行うことが望ましいと思われる。</p>					

番号	事業名	行政評価委員からの意見					
		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
9	企業誘致・北浦複合団地事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	企業誘致には厳しい経済状況ではあるが、茨城県との連携強化を図り、徹底した企業訪問を実施していく。また、北浦複合団地における地区外道路の整備や低地整理に取り組み、企業の立地しやすい環境づくりに取り組んでいく。				
意見	<p>○パンフレットの充実や従来のPR活動の他、メガソーラーの見学施設を利用した企業向けイベントなどを実施し企業誘致に努力してほしい。</p> <p>○東関東自動車道水戸線の全面開通が事態を好転させるので早期開通に向け働きかけを行う。</p> <p>○茨城県と共同で長期かつ莫大な資金をかけての事業であり、引き返すこともできない事業計画に思えるが、経済状況や国外脱出の大手企業が続出する中での企業誘致は既に困難だと思える。発想を転換し防災用施設や大規模公園など検討も必要。</p> <p>○地元の活性化、雇用の確保、人口の増加にもつながることなので、積極的に推進してほしい。</p> <p>○現在の厳しい経済状況の下では、企業誘致には難しいものがあると思われるが、雇用拡大の場として期待は大きい。関係機関との連携を図りながら事業を進めてほしい。</p>						
10	市有地管理事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市有地の除草作業など、職員が対応できる限り維持管理を実施。				
意見	<p>○民間への売却の他、一般市民向けの活用方法も考えてほしい。</p> <p>○市有地情報を公開し、市民に有効活用する方法を考えてもらう。</p> <p>○学校適正配置による学校の跡地利用の計画を速やかに策定する中で、有効利用を図られたい。また、市有地の払い下げなどを積極的に行い、市の活性化に向けてほしい。</p>						
11	納税組合事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	H24年度の納税組合数は98となり、平成23・24年度のそれぞれの納税組合長会議で、H24年度を持って納税組合長制度を廃止する旨の説明をし、了承を得ている。このため、目標通りH25年度から廃止とする。				
意見	<p>○納税組合廃止後の滞納対策、未納者を出さない新しい徴収制度を考えてほしい。</p> <p>○納税組合制度が廃止された後の、未納者・滞納者対策(徴収方法)を確立することが急務。</p> <p>○納税組合廃止後の滞納対策、未納者対策等は、市の職員が責任を持って実施し未納者へは厳重な対応を図る。</p> <p>○新たな滞納者をつくらないようにさらに徴収に力を入れて欲しい。納税組合を廃止し、収納対策課の職員増を行い、充実した徴収事務を期待したい。</p>						
12	人権擁護事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	相談業務・人権作文コンテスト・人権教室・講演会の実施等				
意見	<p>○人権について学ぶ機会や啓発事業を推進してほしい。</p> <p>○「人権とはどういうものか」を理解できる事業であってほしい。</p> <p>○学校や職場での啓発事業を推進し、いじめや差別のない地域社会づくりを目指してほしい。</p>						
13	福祉バス運営事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市の事業、老人クラブ、文化協会加盟団愛、行方市ボランティア連絡協議会、養育委員会等の事業や社会見学の際のバス運行業務。				
意見	<p>○利用者のニーズに対応した福祉バス利用のルールの見直しも必要と思われる。</p> <p>○一日の走行距離や利用時間に制限をしているために、利用者ニーズに応えられないのならば、外部委託が必要。</p> <p>○市民の利用しやすい事業として継続することが望ましい。ただし、民間事業所を圧迫しないように。</p>						
14	ボランティアセンター事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	ボランティア活動推進の目的に資するために、適切な事業(ボランティアに関するニーズの把握、関係機関との連絡調整、ボランティア研修、ボランティアの相談及び活動紹介等)を実施。				
意見	<p>○ボランティアに興味がある人を受け入れる窓口の設置と、生涯学習と連携したボランティアの育成を行ってほしい。</p> <p>○どのようなボランティアを必要としているのか分からない。資格や専門性は必要ないのか。</p> <p>○民間団体へ活動の主体をゆだねることで、さらに幅広い活動ができると思われる。行政は側面からの協力を。</p>						
15	地域ケアシステム事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	「地域ケアシステム」は、H6年から茨城県独自の福祉施策として開始され、現在、県内で約9千人の方が利用している。支援を必要とする全ての方々に対して、地域ケアコーディネーターが中心となり、保健・医療・福祉の関係者や地域住民・ボランティア等による在宅ケアチームを編成し、本人及び家族全体の生活支援を行う。それに対し、地域包括支援センターは、H18年4月に介護保険法に基づいて創設され、高齢者への総合的な生活支援の窓口となる地域機関。市から委託された法人が運営し、主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士が必ず配置される。介護予防の拠点として、高齢者本人や家族からの相談に対応し、介護、福祉、医療、虐待防止など必要な支援が継続的に提供されるよう調整を行う。茨城県では、現在、この2つの支援業務統合を市町村に進めている。行方市では、H24年に関してはそれぞれに事業を展開し、H25年度以降に事業を統合する。				
意見	<p>○今後も、要支援者に対する関係者のネットワークを強化し、高齢者や障害者の課題解決に取り組んでほしい。</p> <p>○市内では何人の人が利用しているのか。このようなシステムが展開されていることをもっと住民に知らせて欲しい。</p> <p>○地域ケアシステムを広く住民に周知することが必要である。区長や民生委員などへの勉強会を実施すること。</p> <p>○在宅福祉を充実させ、安心して生活できる地域社会を構築するためにも事業を拡大させる。</p>						
16	災害時要援護者避難支援プラン事業	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	専用システムにより申請者について管理し、区長、民生委員、消防団との情報共有を図る。				
意見	<p>○要援護者に対する災害時の支援には、市社協が構築したGISによる見守りシステム「よかったネット」が有効と思われる。</p> <p>○年一回の防災訓練時に、区長・班長・民生委員・消防団の連携によるシミュレーションを徹底する。</p> <p>○台帳の整備や啓発等にあわせて、地域を守るには、区長、民生委員、消防団員等の連携が必要だと思うが、進んでいるのか。</p> <p>○要援護者が安心して生活を送ることができるような地域社会を構築するためにも、事業の拡大をお願いする。</p>						
17	市身体障害者福祉協議会事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	①スポーツ大会、カラオケ大会、グランドゴルフ大会、美術展(県)等へ参加し、交流を図る。②訪問活動し、外に出られない身体障害者に情報を伝える。				
意見	<p>○障害者が個々人では対応できないニーズの発掘、要望のとりまとめの窓口として重要であるので、団体のPR活動に力を入れてほしい。</p> <p>○事業の存在が、市民の間で充分知られていないので、広報活動をさらに活発にお願いする。</p> <p>○市民に障害者について正しく理解してもらうための広報が必要。</p> <p>○身体障害者が社会活動できる組織であり、情報提供の組織でもある。引き続き、事業の展開を期待する。</p>						

番号	事業名	行政評価委員からの意見					
18	地域自立支援協議会事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	年1回～2回協議会を開催し、計画策定時又は困難事例検討時に意見聴取し、幅広い角度での意見を募っている。これからは、国の障害者自立支援法でも必須の事業となり、より重要な事業となる。委員が24年度に改選となるに伴い、委員の人数を30名に増やし拡充していく。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害者がまちで暮らしていくにはどのような支援が必要かなど社会的弱者に有効な支援をお願いしたい。</li> <li>○年に1・2回の協議会に集まって何が見えてくるのか。何が決められるのか。</li> <li>○障害者が安心して地域で生活が送れるよう、各関係機関と連携を深め、事業を充実させてほしい。</li> <li>○15番の「地域ケアシステム」との違いは何か。本事業も地域ケアシステムに入れて実施してほしい。</li> </ul>					
19	医療福祉費(マル福)事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	乳幼児・妊産婦・母子家庭・父子家庭・重度障害者が必要とする医療を容易に受けられるようにするために、医療費の一部を県と市で助成する。また、H23年7月診療分より、市単独で受給者の拡大をし、小学校4年生から6年生まで医療費の一部を助成している。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子供を育てやすいイメージを定着させるため受給者の対象を拡大するなど、定住促進にも繋げる対策もお願いしたい。</li> <li>○中学生までを対象とした事業に拡大することを検討してほしい。</li> <li>○事業拡大するときは、事業の必要性、効果などを検証してから実施してほしい。</li> </ul>					
20	子育て支援事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	子育て相談は多種期間で受入をしているので、関連機関と連携を図りながら内容の充実をしていく。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康増進課など関係機関との連携を図り、休日や夜間の電話相談の体制などを強化してほしい。</li> <li>○健康は心と身体のバランスが必要。是非、多くの市民の声を聞いてほしい。</li> <li>○各関係機関との連携を図りながら事業の拡大を望む。地域ぐるみで子育てができるシステムが望ましい。</li> <li>○時代に合った住民が必要とする子育て支援のメニュー作り、展開が必要である。</li> <li>○21番の「放課後児童クラブ・降園後保育事業」と合わせて、預かり時間の延長や障害児への対応など、教育と福祉が一体的になった子育て支援が必要である。</li> </ul>					
21	放課後児童クラブ・降園後保育事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	学校の統廃合により放課後児童クラブ数も減少となるが、市民が安心して預けることができるよう関連事業実施部局との連携を図りながら内容の充実を図っていく必要がある。また、民間委託についても検討していく課題である。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○核家族化による共働き両親への負担軽減のためにも預かり時間の延長をお願いしたい。障害児に対する充実も検討いただきたい。</li> <li>○民間委託を検討しているようだが、実際、何人の子が上記の施設を利用しているのか。</li> <li>○引き続き事業の展開により、働く若い世代の支援が必要である。</li> </ul>					
22	次世代育成支援対策行動計画事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	行方市で安心して子どもを産み、心にゆとりを持って育てていくことができるよう、家庭、地域住民、各種団体、学校、行政、企業など地域社会全体で子ども達を見守り、支え、喜び合えるまちづくり計画を策定し推進する。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仕事と子育てを両立させることができ、働きやすい環境をつくるため「保育に欠けない子」も受け入れる当計画の推進をお願いしたい。</li> <li>○行動計画が策定されたので、今後はその実行に期待したい。</li> <li>○福祉・教育の連携のもとで、より効果的な事業の展開が望まれる。</li> </ul>					
23	保育所事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	国の施策であるこども園(幼保総合施設)の開設に向け、各施設の整備が必要になってくる。今年度については、定員増を予定している麻生保育園の施設を整備する。また、保育士等の適正な配置をし、安全な保育を図っていく。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育士の適正な配置による保育環境の充実と、子育ての相談事業をお願いしたい。</li> <li>○保育施設の充実により、質の高い保育事業を期待したい。</li> </ul>					
24	生活保護者自立支援事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市無料職業紹介所やハローワークなど関係機関と連携しながら、被保護者や低所得者の就業相談、能力開発などを図り、被保護者や低所得者の就業を促進する。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受給者に寄り添った就労支援を継続して行うことにより、支援を必要としない自立を促してほしい。</li> <li>○生活保護支給は、不正受給がなければセーフティネットとして必要。</li> <li>○個人的な意見として、健康上問題がなく就労可能な受給者に自立を促すには、就労能力を十分把握し、低賃金でも仕事に就くようにする。賃金が生活保護に満たなければ(賃金&lt;生活保護)その差だけを補填する新しい形の生活保護形式を導入する。</li> <li>○国では受給者の支援額をカットする方向で進んでいるが、本当に必要な方へ必要な分だけ支給し、国民の義務である「納税・就労・教育」の意味を理解してほしい。</li> <li>○生活保護費受給者が、そこから抜け出せるよう各関係機関と連携を図りながら、事業を推進してほしい。</li> </ul>					
25	老人クラブ事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	老人クラブでの活動を通して、毎日の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進と社会参加への促進に繋げる。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○老人クラブが主体となり、高齢者が手軽に参加できる「地域のたまり場やサロン」設置などの施策をお願いしたい。</li> <li>○健康な老人が集う場・機会を提供するのは健康づくりにも貢献する。</li> <li>○地域にある公民館や交流間の施設を、どんどん活用し、お年寄りの元気な市であってほしい。</li> <li>○高齢化が進む中では、高齢者の活動の場として大きな役割を果たす組織であるので、老人クラブ活動の活性化に向けた推進を期待する。</li> </ul>					
26	高齢者総合相談事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	地域の高齢者本人・家族からの相談窓口として、関係機関・施設と連携し様々な相談に対応する。				
	意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市の相談窓口がわからないとよく聞くので窓口の周知徹底を図っていただきたい。県の見守り補助金を活用し、相談窓口のマグネットを作り冷蔵庫に貼ってもらうなど周知活動をお願いしたい。</li> <li>○このような相談窓口があることを、市民は誰も知らない。「総合窓口」をもっと活用してほしい。</li> <li>○高齢化が進む中では必要不可欠な事業。さらに事業の充実を図って欲しい。</li> </ul>					

番号	事業名	行政評価委員からの意見					
27	地域医療協議会・水郷医師会事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	水郷医師会の協力のもと、地域医療問題を研究協議し「なめがた地域総合病院」を中心とした地域医療の体制づくりに努める。				
意見	○一般診療所と総合病院の役割分担を市民に広め、ネットワークづくりの協議を進めてほしい。地域医療問題解決のための研究協議を推進してほしい。 ○なめがた地域総合病院を核とした行方地域の医療体制は崩壊状態に近いものがある。茨城県、医師会、医療機関と連携を図り、地域医療の立て直しを望む。						
28	保健協力員事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	保健協力員に健康づくりに対する理解を深めてもらうとともに、地域の方々へ各種健(検)診の受診勧奨により地域の健康づくりに努める。				
意見	○持ち回りでの保健協力員が多いが、教育研修を受講して健康づくりとしてのリーダーと位置付けてほしい。 ○保健協力員の選任方法を再検討し、保健協力員の定着を図り、保健師と連携していく。						
29	健康増進事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市民が自分の健康は自分でつくる意識を向上させ、生活習慣を改善することで健康維持を図り、健やかな生活が送れるよう健康教室、健康指導等を実施する。				
意見	○会社員など土・日が休みの人向けに、土・日開所の健康教室や健康指導を行ってほしい。 ○土・日の開設や、昼・夜の開設を希望する声がある。思い切って専門のインストラクターを採用してはどうか。(多くの保険組合等で退職した方がいる。) ○健康に関する教室の開催などにより、健康に対する意識づくりを図って欲しい。健診未受信者に対しては更なる啓発を。 ○4つの事業(29番・30番・31番・33番)は、市民の健康づくりのために一体的に進めていく必要がある。 ○健康に無関心な市民を対して、関心を持ってもらうことが一人一人の健康づくりにつながる。健康づくりに関心を持ってもらえるような事業の展開を期待する。						
30	食生活改善推進員事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市民の食生活の向上、生活習慣病予防の啓発普及に努め、各種健康づくり教室を開催し健康増進と体力づくりを推進する。				
意見	○生活習慣病予防には食生活の向上が大事なので、地域健康づくり教室や各種研修会を土・日に行ったり、啓発事業を積極的に実施してほしい。 ○生活習慣病は、食生活の偏りに起因するものが多いと思われる。食生活改善推進員の役割は大きなものがある。更なる事業の充実を望む。						
31	けんこう応援教室事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	年2回、8回コースで実施し、教室前後の体力測定実施、ウォーキングの実践、筋力アップ、リラックス体操、肩こり・腰痛予防・改善のための体操について講話と実技を行い、継続して実施できるよう自主グループ育成を行う。				
意見	○参加者の利便性を考慮し昼と夜のコースを設けていることは素晴らしい。働き盛りの実年世代が参加しやすい土・日実施も検討してほしい。 ○市民の健康づくりには欠かせない事業と思われる。事業の更なる充実・拡大を期待する。						
32	出産奨励金事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	出産奨励のため出産日より6ヶ月以上在住する産婦に対し、6ヶ月健診の際に申請していただき支給している。				
意見	○金額の充実を含めた出産支援の新しい制度の検討をお願いしたい。 ○事業の継続をお願いする。						
33	特定健康診査・特定保健指導事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	生活習慣病の健診を行い、メタボ該当者・予備軍への保健指導を行い予防に努める。また、受診率向上に向けて40・50歳到達者の個人負担金無料化や受診勧奨通知を実施する。				
意見	○健診の受診率を向上させ、メタボ該当者・メタボ予備軍の保健指導を行い生活習慣病予防に努めてほしい。 ○市内にメタボ該当者は何人いるのか。 ○各健診の受診率向上を目指して、今後も取り組んで欲しい。また、受診結果による指導、相談の充実をお願いする。						
34	道路維持補修事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	道路パトロール等を行いながら道路等の補修の早期対応を図っていく。道路管理・除草等については引き続き各区の協力を得るとともに、立木の張り出しや土砂の流出についても関係各課と連携しながら道路環境の保全を図っていく。				
意見	○膨大な本数の道路管理には限界があるので、地域の協力を得たり、行方の道、里山制度の導入など地域での環境保全を進めたらどうか。 ○車道の補修と同時に、自転車通学道路の整備を急いで欲しい。自転車通学者にアンケートして危険を感じる通学路、走りにくい通学路を調べてほしい。 ○道普請は本来、住民の仕事だったが、いつの間にか広く長くなった道路のために金(税)を払い、手を出すのをやめてしまった。住民にできることは住民に任せてはどうか。 ○生活道路の安全確保のためにも、各区長と協議しながら推進してほしい。						
35	道路改良舗装事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	事業中路線の早期完成と要望路線の事業化を進める。				
意見	○学校の適正配置に伴う通学道路の整備と、機能性がある幹線道路の整備を積極的に推進してほしい。 ○里山事業や地域住民の道づくり(道普請)に併せて意識改革も必要。 ○市民生活に大きな影響を及ぼすものであり、各関係機関や地域と協議しながら事業を推進してほしい。						
36	都市計画事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	長期的な視野に立った都市計画マスタープランに基づく都市計画を推進する。東関東自動車道水戸線潮来～鉾田間の早期供用開始に向けた関係機関との連絡調整並びに要望活動を行う。				
意見	○長期的な視野に立った都市計画の推進と、都市計画と連携したまちづくりの推進をお願いしたい。 ○車がただ市内を通り抜けていくための道路整備であってはならない。 ○行方市の将来像を念頭に、今後も事業を推進してほしい。 ○長期的な視野に立った都市計画の推進と、都市計画と連携したまちづくりの推進をお願いしたい。						

番号	事業名	行政評価委員からの意見					
37	高度処理型合併浄化槽設置事業	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止と生活環境改善に資するため、高度処理型浄化槽の普及に努める。				
意見	<p>○2つの湖に囲まれた本市においては、それらを誇れる湖にすることが観光や農業振興にもつながることから、水質改善は喫緊の課題である。</p> <p>○汚濁の進む霞ヶ浦北浦の水質改善のため、下水道に代わる家庭雑排水処理施設として早急に普及させてほしい。</p> <p>○H24年度から予定されている市町村設置型との棲み分けをしっかりとっていただきたい。</p> <p>○霞ヶ浦・北浦の水質浄化が緊急の課題。流入河川の継続的な汚染度検査を徹底し、霞ヶ浦に流入河川を持つ他市町村との連携が必須。</p> <p>○水はいつか自分たちの口に戻ってくる。</p> <p>○下水道整備区域外は、市全域で設置推進事業を図る必要がある。整備推進計画を策定して示すことも必要ではないか。</p>						
38	農作物病害虫防除対策事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	水稲の協働防除については、行方市農産物病害虫防除対策協議会は補助金を出し、無人ヘリによる共同防除を行う。共同防除については、麻生地区・北浦地区は希望者申し込み、玉造地区は全面散布で除外希望者に連絡をもらう。防除事業には地区協力員、農協共済と協力して行っている。				
意見	<p>○有機栽培を行っている農地に配慮した事業展開をお願いしたい。</p> <p>○行方市の高い1等米比率を維持するためには必要な事業である。</p> <p>○小型無人ヘリによる空中散布は方法を切り替え、現在の予算は補助金として個々の農家に任せる。</p> <p>○個々の農家でへの対応は可能である。事業の見直しを検討してはどうか。</p>						
39	耕作放棄地対策事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	荒廃した耕作放棄地を引き受けて、作物を再開する農業者等が行う再生作業や土づくり、作付・加工・販売の試行などの取組を支援する。				
意見	<p>○高齢化や人手不足で耕作放棄地になる前に農業委員会と連携し、農地の集約化などの斡旋をする窓口を設置してほしい。</p> <p>○極近未来図：水田耕作農家が近々全滅する恐れがあり、耕作放棄の水田の山となる。これまで農政をリードしてきた自治体の農水課・JA・農業委員会・土地改良区は力を結集して早急にその対策を講ずるべき。例えば、農業法人の水田耕作チーム設立を4団体共同で企画後援し、自治体は耕作放棄地対策事業費として補助金を拠出して、ブランド米&lt;行方・水郷コシヒカリ&gt;を全国的に売りに出す。その時、水稲栽培に使用されるきれいな霞ヶ浦・北浦の水がキーとなる。</p> <p>○大きな問題だと思ふ。これからも放棄される農地が増え続ける懸念。</p> <p>○行方市の基幹産業である農業では、耕作放棄地の有効利用は大きな課題とも思える。耕作放棄地の実態を充分に把握する必要があるのではないか。</p> <p>○耕作放棄地対策で出している補助金の効果はどうなっているか。有効な補助金となっているか検証すべきである。</p>						
40	認定農業者育成事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	農業者が相互研鑽、情報交換等を通じて経営の健全発展と生産性向上を図り、農業経営者としての経済的・社会的地位の向上を図る。				
意見	<p>○認定農業者への金融措置や税制措置など支援制度を活用し、地域農業を担う意欲的な農家を育ててほしい。</p> <p>○極近未来図：水田耕作農家が近々全滅する恐れがあり、耕作放棄の水田の山となる。これまで農政をリードしてきた自治体の農水課・JA・農業委員会・土地改良区は力を結集して早急にその対策を講ずるべき。例えば、農業法人の水田耕作チーム設立を4団体共同で企画後援し、自治体は耕作放棄地対策事業費として補助金を拠出して、ブランド米&lt;行方・水郷コシヒカリ&gt;を全国的に売りに出す。その時、水稲栽培に使用されるきれいな霞ヶ浦・北浦の水がキーとなる。</p> <p>○農業という職業だけでは食べていけないのだったら、最高の職業である。</p> <p>○行方市の基幹産業である農業の将来の展望を切り開くためにも、また若い世代が農業に意欲的に取り組める環境づくりを目指して欲しい。</p>						
41	農業体験事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	子供達に自然や作物等とのふれあいのできる農業体験活動を通じ豊かな人間観を育むとともに、農業に対する理解、関心を深めることを推進する。				
意見	<p>○子供達に自然や農作業を体験してもらい行方市の基幹産業の農業について知ってもらうため全校での実施をお願いしたい。</p> <p>○農業体験授業の事業として教育目的で進めていく。</p> <p>○田舎の子にも必要になった事業か。</p> <p>○従来通りの事業の展開を。</p>						
42	農業振興センター運営事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	①農業団体育成事業(新規作物導入、栽培技術向上、販売対策、優良品種導入、差別化商品開発等を含む)、②消費者交流事業、③食農教育事業、④結婚対策事業、⑤産地PR事業を行い行方農業の活性化を図る。				
意見	<p>○類似事業の統一化を図ってほしい。</p> <p>○それぞれの出荷団体もくまがた・農業振興センターのラベルを添付することにより、行方産・くまがたブランドの統一感を図り、PR効果を高める。</p> <p>○TPPに備えた事業展開も必要。しかし、TPP加盟が実現すれば、現在の形態はもっと細分化されて活動する必要があるが出てくる。</p> <p>○各関係機関や各農家との調整を図りながら、事業を進めて欲しい。</p>						
43	なめがた食彩マーケット会議事業	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	行方市の農畜水産物をはじめとする地域資源を最大限にPRし、知名度の向上、市産業の活性化を図り、農業所得の向上を図る。				
意見	<p>○商工観光課と連携し計画性を持った事業展開をお願いしたい。</p> <p>○農業振興センター+観光課とのコラボレーションが望ましい。観光大使のPR活動への協力がほしい。</p> <p>○観光事業ととらえて、商工観光課、開発公社等と計画性と連携をもってあたっていただきたい。</p> <p>○行方市の特産物のPRに努め、併せて行方市の知名度を上げる役割も果たしてほしい。</p> <p>○特産物のPRをするために、市のマークを統一してはどうか。例えば、なめりーミコトを使った統一性のあるマークを考えてはどうか。</p>						
44	商工会・商工団体支援事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	小規模事業者の経営改善や技術発展等事業の実施と商工会の事業運営の強化を図る。				
意見	<p>○地域のにぎわいを取り戻すため商工会と連携した事業展開をお願いしたい。</p> <p>○商店街のイベントに補助金を出しても、現状維持を図るくらいの効果しか期待できない。</p> <p>○この補助金事業で対効果はどのくらいか。</p>						
45	茨城空港周辺資源活用推進連絡会	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	茨城空港周辺自治体が地域活性化に結び付く産業振興を図る。				
意見	<p>○空港周辺7市町で構成する「セブンネット」の積極的なPR活動に期待する。</p> <p>○行方市には活用し得るような資源があるか見極める作業が優先事項。</p> <p>○周辺7市での広域事業から抜け出し、独自の方法を見いだしてはどうか。</p>						

番号	事業名	行政評価委員からの意見					
		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
46	行方市消費生活センター事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	市民の安全安心な消費生活を確保し、消費生活センターの機能強化と充実を図り、消費者教育、各種啓発事業の実施等消費者行政の推進を図る。				
	意見	<p>○振り込み詐欺防止などの市民向けの啓発事業を積極的に取り組んでほしい。</p> <p>○実際のどのくらいの人がこの事業の存在を知り、利用しているのか？ PRが必要。悪徳商法などから市民を守るため進めてほしい。</p> <p>○市民で知っている人はいるのか。</p> <p>○市民を様々な悪徳商法から守るために、事業を推進してほしい。</p>					
47	行方市無料職業紹介所事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	求職者が身近で相談できる職業紹介所を市独自で設け、産業人材育成と地元の活性化と定住促進に繋げる。				
	意見	<p>○定住促進から、市内の会社に就職した方にはボーナス100万円を助成などの就労支援を行ってはどうか。</p> <p>○専門員はいるのか。何人か。片手間でできることではない。</p> <p>○関係機関との連携により、ひとりでも多くの市民が就労できるよう、事業を推進してほしい。</p>					
48	観光振興事業	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	恵まれた観光資源を有効に活用し、行方市の自然環境、農水産物等を観光協会、商工会等と連携し市内外に幅広く情報発信していく。				
	意見	<p>○観光は光を観ると書くが、その字のとおり光がない暗い地域では観光にならない。住民が元気で楽しく暮らしている地域であれば、魅力的な地域となり観光にもつながる。地域力を上げることも考えてほしい。</p> <p>○恵まれた観光資源を有効に活用した事業展開をお願いしたい。</p> <p>○行方市の観光資源の目玉は霞ヶ浦・北浦。観光資源としての霞ヶ浦・北浦水質浄化を徹底すること。国交省・県環境課と連携して、水質管理事業を強化・拡充することが望ましい。蛍の飛ぶ霞ヶ浦岸辺・メダカやタナゴのいる北浦湖畔。それが無いと観光客は期待できない。</p> <p>○観光コーディネーターやボランティアが立ち立ちして実稼働できるのはいつか。</p> <p>○ボランティア等を設置した事による観光客見込み数や事業計画は立てているのか。</p> <p>○天王崎交流センターを核とした観光事業を期待したい。</p> <p>○恵まれた観光資源を有効に活用した事業展開をお願いしたい。</p>					
49	行方市観光協会事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	観光振興推進のための各種イベントの開催や観光推進団体への助成と、観光帆引き船運行事業で市内への誘客を図る。				
	意見	<p>○観光協会事務局を民間へ移行しても、産業観光計画に基づく関係団体との事業実施をお願いする。</p> <p>○行方市の観光資源の目玉は霞ヶ浦・北浦。観光資源としての霞ヶ浦・北浦水質浄化を徹底すること。国交省・県環境課と連携して、水質管理事業を強化・拡充することが望ましい。蛍の飛ぶ霞ヶ浦岸辺・メダカやタナゴのいる北浦湖畔。それが無いと観光客は期待できない。</p> <p>○3人分の人件費を移管したと聞いているが、効果は、実績は。</p> <p>○従来通りの事業の展開をお願いする。</p> <p>○観光協会事務局を民間へ移行しても、産業観光計画に基づく関係団体との事業実施をお願いする。</p>					
50	霞ヶ浦ふれあいランド(指定管理)事業	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止
		概要	施設入館者増は難しいが、観光拠点としての機能を充実させるとともに開発公社の魅力ある収益事業の開発を行う。				
	意見	<p>○西の玄関口として重要な役割を担う霞ヶ浦ふれあいランドの将来設計を充実してほしい。</p> <p>○行方市の観光資源の目玉は霞ヶ浦・北浦。観光資源としての霞ヶ浦・北浦水質浄化を徹底すること。国交省・県環境課と連携して、水質管理事業を強化・拡充することが望ましい。蛍の飛ぶ霞ヶ浦岸辺・メダカやタナゴのいる北浦湖畔。それが無いと観光客は期待できない。</p> <p>○またもや「箱物」が重荷となって来ている。このような展開では4月に稼働を始める天王崎の施設も二の舞か。</p> <p>○従来通りの事業の展開をお願いする。</p>					